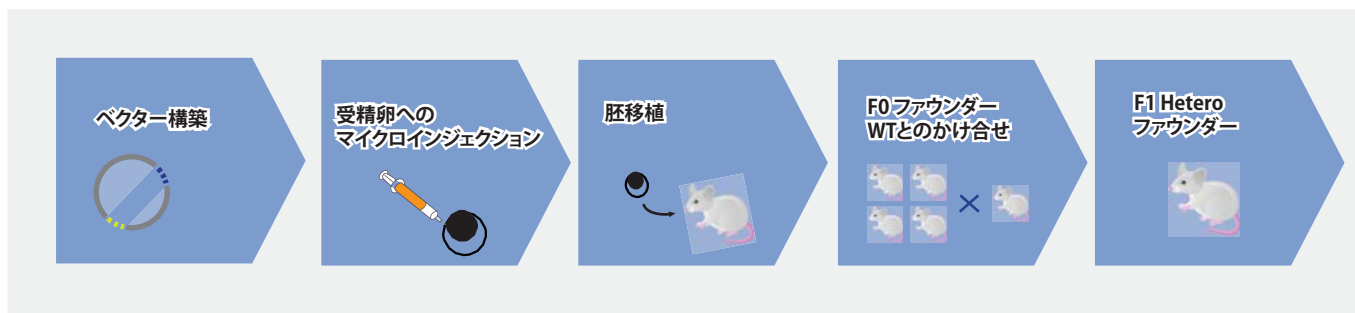


遺伝子改変 ラット・マウス作製

ヒト遺伝子の置換 (Humanized) ・KO・ポイントミューテーションなど

TALEN、CRISPR/Cas9等のゲノム編集技術を利用し、目的遺伝子を改変したラットならびにマウスを作製いたします。マウスはもちろん、ラット作製においてもノックアウト、ノックイン等、多数の実績がございます。また、作製した目的個体のライン化、維持・繁殖も承ります。



マウスはもちろんですが、『ラットの遺伝子改変』においても、世界的にもトップレベルの技術を有しています。ノックアウト、ポイントミューテーションのほか、ヒト遺伝子の置換 (Humanized) の実績もあります。アプロサイエンスでは、各ステップにおいて独自の技術・ノウハウを駆使することで高い成功率のサービスをご提供しています。

● ベクター構築

標的部位に対する Nuclease を複数個作製、事前に *in vitro* にて切断効率を確認の上、効率の高いものを使用いたします。

● マイクロインジェクション

一般にラットの受精卵はマウスの受精卵に比べて取り扱いが難しく、難易度が上がりますが、ラットにおいても豊富な実績を有しています。

ご相談ください

「インジェクションからお願いしたい」「F0で納品してほしい」「得られた個体のライン化までしてほしい」「維持・繁殖までしてほしい」などご要望に合わせてフレキシブルに対応いたします。使用する動物の系統をお知らせ頂ければ、概算費用をご案内いたします。

